

平成29年初春 ～あわら市改造計画～

平成29年初春
加納病院
院長 中川智和

皆様、加納病院の中川智和です。昨年はお世話になり有難うございました。今年も加納病院は精一杯頑張りますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、今年は、年初の挨拶に、あわら市の今後について話させていただきたいと思います。というのも、日々の診療で、あわら市の人口減少が医療関係のみならず、あわら市のあらゆる事に影を落としていると考えるからです。みなさん、まず、率直に言って、あわら市に住んでいて楽しいでしょうか？人口は毎年300人以上が減少し、商店街も寂れていっているように思います。買い物やデートをするにも、大きなショッピングモールは無く、福井市、坂井市、加賀市に行っているのではないのでしょうか？吉野家やマクドナルド等のファーストフードもありません。学校の子供の人数が少なく、統合されていく流れにもあるようです。今年のインフルエンザは、周りの市は流行っているのに、あわら市だけ流行らないという時期もありました。夜、福井市で勉強会とかあり、車で空港通りを帰っていると、春江から芦原の間に真っ暗な田圃しか無く、まさに、あわら市は陸の孤島なのではないかと感じる事があります。毎日診療していると、高齢の方の中には亡くなっていかれる方がおられ、若い人は都会に行き、帰省の時だけお会いするという事も少なくありません。

皆さん、何とか、あわら市の人口を増やし、活気ある地域にしたいありませんか？このままいくと、あわら市は、あらゆる面で没落していくような気がします。もちろん市も「ちはやふる」、「足湯」、「温泉街の道路の改造」、等で頑張っているとは思いますが、今一つインパクトに欠ける上に、旧金津よりも旧芦原に偏っているようにも思います。個人的には、あわら市は、次のような事をしたらどうだろうと考えます。まず、あわら市28000人では、財政規模が小さすぎます。やはり、坂井市と合併すべきでしょう。そうすれば、12万人規模の市となり、様々な施策もチャレンジできる可能性が出てくると思います。次に、せつかく数十年に1度くらいの大チャンスの新幹線が来るのですから、あわら駅にショッ

ピングモール、映画館、レストラン等をつくる大開発と、JR あわら駅とえちぜん鉄道を繋ぐ鉄道を新たにひき、北潟等に何らかの施設（福井大学など）を誘致し、雇用と観光客を大きく増やす事を考えたらどうでしょうか。あと、せっかく竹田川があるのですから、水運や、屋形船・遊覧船等に利用し、さらに、川べりに露店や屋台を集めて祭りを行う等の楽しみも考えたらどうでしょうか。さらに、児童を夜 7 時まであずかり、スクールバスによる送迎の 100%実現等により、若い両親が存分に安心して働ける環境や、現在イオングループが行っているような農業の集団経営（会社化？）を考え、雇用を増やす事も人口増加に寄与すると思います。とにかく、小手先ではない骨太の事業で、みんながあわら市に希望を持てるようにすることが大事だと思います。

以上のような、今までにはない柔軟な市政を行うためには、住民の代表たる議会はもっと老若男女、様々な職業の人が議員として参加すべきではないでしょうか？子育て世代の若い人や、女性議員がほとんどいなく、農業と自営業の高齢の男性が各自の地区から推薦されて構成されている現状は、市民の代表の構成員としては偏った事だと思います。そのためには、若い世代が仕事をしながら議員になれるように、平日の夜 7 時 30 分からや、日曜などに議会を開催したらどうでしょうか？

まだ、あわら市は頑張れると思います。私は以上の様な事を考えますが、皆様の中で、意見がある方は、私中川に直接いろいろと聞かせて頂けると嬉しいです。いつでも外来で待っています。私もいつか、上記事項を実現すべく、あわら市のために勝手に立ち上がるつもりです。皆さんも一緒に立ち上がり、この地を盛り上げていきましょう。それが結果として皆様の生活も盛り上がっていくことになると思います。

今年は、例年と違った変わった挨拶となりました。定型の挨拶を期待していた方には申し訳ありません。重ねて、今年も加納病院を何卒よろしく願いいたします。